教育研究業績書

2025年05月07日

	研究分類				研究内容のキーワード				
幼児教育学、保育学				保育内容論、保育実践論、子育て支援					
学位				最終学歷					
教育学修士				兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 幼児教育専攻 修士課程 修了					
教育上の能力に関する事項									
車	 「項			月日 -月日	概要				
 1 教育方法の実践例	F-75		4	./1 口	19礼女				
「独自カムの大成門」									
1. ロバート・オウエンの幼児教育論 Ⅱ			2009年03月		再揭				
2. 保育原理			2009年03月		再揭				
3. 教育·保育実習総論			2009年03月		再揭				
4. 保育原理			2006年03月		2008年度『改訂 保育原理』参照				
5. 保育実習日誌			2005年04月		実習期間中、実習生の実習記録として使用。学生や実				
					習先保育者の意見を適宜取り入れ、書式の改訂を重ね				
					ている。				
6. 保育資料集 一教育要領	頃・保育指	針の変遷を中心	心に 2004年10月		著書欄参照 (再掲)				
7. 他									
3 実務の経験を有する者についての特記事項									
4 7 0 W									
4 その他									
				責に関する事項					
•	項		年 年	月日	概要				
1 資格、免許		~! !! !!! #! . . 	1.15						
			文修 1987年03月		修士論文「年長幼児における読書指導に関する研究」				
土									
2 特許等									
	いての特	7重佰							
る大物の性歌を行する名についての行心事項									
4 その他									
11,0									
			研売業結 築	に関する事項					
	単著・	発行又は	発行所、発表雑誌						
著書、学術論文等の名称	共著書別	発表の年月	又は学会等の名称		概要				
 1 著書									
1.改訂 保育原理	共	2009年03月	萌文書林	民秋 言,	佐藤直之,清水益治,千葉武夫,中井光司 「第4章 保				
―その構造と内容の				育の現状と	育の現状と制度」を担当。本稿では、今日までの日本の幼稚園及び				
理解—				保育所保育	のシステムの流れを理解したうえで次の方向性の手がか				
				りを目指し	たものである。さらに新しい支援や制度の試みについて				
				紹介した。	平成20年3月幼稚園教育要領・保育所保育指針改定によ				
				り、2005年	:『保育原理』を改訂				
2. 改訂(第3版) 教	共	2009年03月	萌文書林	阿部明子,	安藤和彦,岡本富郎,相馬和子,高橋裕子,中井光司,中田カ				
育・保育実習総論				ヨ子, 増田る					
					所保育実習」を担当。保育実習の方法を以下のような構				
					た。 I 保育所とは何か II 保育所保育の目的 III 保				
					ー日の生活の流れと保育内容の理解 IV 実習直前の準				
				· · · ·	V 実習の実際の進め方・学習の深め方について『改				
	11.	00000	-++		教育・保育実習総論』を改訂				
3. 保育原理	共	2006年03月	萌文書林		佐藤直之,清水益治,中井光司,千葉武夫,高杉展,阿				
				部和子					
1 但去资料佳 华去	共	2004年10日	萌文書林	再掲 日	比越声力 建业光沟 工華計士 由共业司 IDF和99万万				
4.保育資料集 一教育 要領・保育指針の変	六	2004年10月	明入官你		佐藤直之,清水益治,千葉武夫,中井光司 昭和23年に 『保育要領』から今日の保育実践に準拠している『幼稚				
				1					
遷を中心に一				国教育安镇	i』・『保育所保育指針』までを掲載、編纂したうえで、				

研究業績等に関する事項							
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要			
1 著書							
				幼稚園と保育所においての保育内容がどのような流れのなかで今日			
				までに至っているかを概観している。			
5. 他							
2 学位論文							
3 学術論文							
 ロバートオウエンの 幼児教育実践の実態 ロバート・オウエン の幼児教育論 Ⅱ 	単	2009年11月申請	日本学術振興会22 年度科研費基盤研究C 兵庫大学研究収録 第43号	オウエンの幼児学校での「講話教授」が生き生きとした会話として具体的にどのように展開されていたのか。地図や絵等、保育室にある直接体験を狙う教材としての物品について実態調査すること、また、「講話教授」の中でどのように用いられたかについて知ることは今後の我が国の教育・保育実践の在り方を検討する際に有効であると考える。この研究の目的は、以上のような点を詳細に表された文献の発掘、分析に合わせて、現存されている「性格形成学院跡記念館」の資料を徹底的に調査するところにある。 オウエンが著した、『自叙伝』、『性格形成論』において彼の強調する幼児教育論を抽出し、分析・考察した。前回では彼の幼児教育実践を中心に紹介・分析したが、本稿では彼の実践の裏付けとなる			
3.他				思想面に注目し考察を加えた。			
その他 1. 学会ゲストスピーカー							
1. 学芸ケストスピーカー	T						
2							
2. 学会発表	T						
3. 総説							
つ. 心武			T				
4. 芸術(建築模型等含む)		 ソ分野の業績					
〒・ 玄帆(建衆侯笠寺召む)	- へか - ?	ノカギの未視					
5.報告発表・翻訳・編集							
J. +以口尤以	三世	13 開 光仪守					
マ・ 別ルタツ払付外ル							
学会及び社会における活動等							
年月日	10 - 0 -	事項					
1.2010年5月1日から2010年9月		平成23年度使用義務教育諸学校教科用図書西宮採択地区協議会委員					